

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年3月27日

団体名 矢作三区山車保存会

代表者 金森 誠也

構成員 42人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

矢作町三区が所有する岡崎市指定文化財としての山車・お囃子の保存と伝承を目的とし、地域文化の振興と相互の親睦を図ること。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。  
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益*1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員*2		
5月14日	也子おん		約 50人	20人	町内イベント「花の塔」への参加。	山車10台、軍楽隊を展示し、地域住民との交流を図ることができた。
7月23日	山車蔵前		約 100人	25人	町内夏祭りにて山車の展示	地域住民（特に子供・親御さん）との交流を図ることができた。
10月1日	矢作町三区 公民館		約 500人	30人	山車の曳行（町内曳き回し）	民団隊を招き、終日山車曳き回しを行い盛大に開催された。住民にも喜ばれた。
11月5日	山車蔵前		約 180人	2人	子供会主催「ふれあふ広場」	小学校の子供さん・親御さんとの交流を図ることができた。

※1 公益 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2 会員 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

コロナ感染症の影響により、延期になった「山車曳行（三区との合同曳行）」の開催できず、大変盛り上がり、住民の皆様にも喜んでいただくことができた。準備期間約1ヶ月を要したが参加された皆様、見学者からも沢山の感動をいただきました。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。